

研究科

美術日本語

担当教員 メロス言語学院

受講アトリエ【501】 修得単位数： 単位

2021/7/5(月)-2021/12/13(月)

9：30-12：40

授業内容

- 1.1分間スピーチ（30分）
- 2.美術関係記事についてのディスカッション（50分）
- 3.映像教材を用いた美術用語導入（90分）
- 4.前回導入した美術用語のチェック小テスト（10分）
- 5.課外宿題

授業スケジュール/計画

	出講日	曜日	指導	AM	指導	PM
1	7月5日	月	○	美術日本語		実技カリキュラム
2	7月12日	月	○	美術日本語		実技カリキュラム
3	7月19日	月	○	美術日本語		実技カリキュラム
4	9月6日	月	○	美術日本語		実技カリキュラム
5	9月13日	月	○	美術日本語		実技カリキュラム
6	9月27日	月	○	美術日本語		実技カリキュラム
7	10月4日	月	○	美術日本語		実技カリキュラム
8	10月18日	月	○	美術日本語		実技カリキュラム
9	10月25日	月	○	美術日本語		実技カリキュラム
10	11月1日	月	○	美術日本語		実技カリキュラム
11	11月8日	月	○	美術日本語		実技カリキュラム
12	11月15日	月	○	美術日本語		実技カリキュラム
13	11月29日	月	○	美術日本語		実技カリキュラム
14	12月6日	月	○	美術日本語		実技カリキュラム
15	12月13日	月	○	美術日本語		実技カリキュラム

学習目標

美術・デザインに関する専門用語の勉強によって、日本語（特に口語能力）の向上を目標として挙げます。

予習・準備物

筆記用具、前回授業で配ったプリント用紙

注意事項

予習復習を徹底すること。

評価方法

出席日数/授業態度による採点

ポートフォリオ講座

担当教員 上野仁志

更新日：2021年3月12日

受講アトリエ 未定

授業内容

ポートフォリオは、記録集ではない。「何ができるか」「何をしたいのか」を伝えるもの。ポートフォリオの制作を通じて、自己作品の効果的な提示方法を習得する。また、「作品を見返すこと」、「他者のポートフォリオを見ること」、「自らの言葉で作品を説明すること」を通じ、自己作品を俯瞰で捉え、作品制作のあり方を探る。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM (13:30~16:30)	備考
1	10月16日	土			○	オリエンテーション・指導	3年生+研究科
2	11月6日	土			○	指導	3年生+研究科
3	12月4日	土			○	指導	3年生+研究科
4	1月8日	土			○	指導	3年生+研究科
5	1月22日	土			○	指導	3年生+研究科

学習目標

初日に「ポートフォリオを作ろう」講義を行います。個々対応にて、ポートフォリオ作成をアドバイスします。最終日に、作成したポートフォリオの説明（プレゼンテーション）を実施。

予習・準備物

ポートフォリオを持参。
ポートフォリオを作成していない者は、ポートフォリオファイル（A3推奨）を購入し、作品の出力を用意。

注意事項

PC、タブレット、スマホ、での作品提示不可。
必ずポートフォリオファイルに入れるか、出力して持参すること。

評価方法

出席とポートフォリオの内容で評価します。

デザイン総合研究ゼミ 2

担当教員 関根慎一

受講アトリエ 【要町】

授業内容

各自の研究テーマに合わせた作品の制作。

授業スケジュール／計画

	出講日	曜日	PM(13:30～16:30)
1	10月13日	水	課題出題
2	10月20日	水	中間チェック
3	10月27日	水	提出・講評
4	11月10日	水	課題出題
5	11月17日	水	中間チェック
6	11月24日	水	提出・講評
7	12月1日	水	課題出題
8	12月8日	水	中間チェック
9	12月15日	水	提出・講評

学習目標

- ①これまで研究してきたテーマを基に、研究計画書を完成し、40点以上の作品制作による受験用ポートフォリオの充実を目指す。
- ②研究計画書を完成すること
- ③受験用ポートフォリオを完成すること

予習・準備物

研究計画の参考となる資料（メディア・作品・作家）についての収集を継続すること。

評価方法

作品（制作物）の評価と提出数、出席率。

特別授業一多摩美術大学澤田泰廣教授

担当教員 澤田 泰廣

受講形態 【 ZOOM 】

授業スケジュール/計画

	出講日	曜日	指導日	AM (9:30~12:40)	指導日	PM (13:30~16:30)
1	6月19日	土	○	講義		
2	7月10日	土			○	作品指導

研究科

イラストレーション研究B

担当教員 都築 潤

受講アトリエ 【 】

13:30-16:30

授業内容

イラストレーティング、既存のメディアへのイラストの実装

1:メディアやテーマの要求に応えるためのイラスト制作

2:イラストレーション、ビジュアルデザインについての考察

授業スケジュール/計画

	出講日	曜日	PM指導	13:30~16:30
1	6月14日	月	○	課題1 ガイダンス/出題
2	6月21日	月	○	連動案考案
3	6月28日	月	○	表紙・見開き制作+チェック
4	7月5日	月	○	表紙・見開き制作
5	7月12日	月	○	講評会
6	9月6日	月	○	課題2 出題
7	9月13日	月	○	発表

学習目標

イラストレーションについての考察。イラスト作成に必要な基本的な予備演習を行います。

予習・準備物

予習:とくにありません

準備物:メモ/筆記用具/描き慣れた画材(PC、タブレットも可)/Illustratorで最終データを出力します

注意事項

遅刻欠席はないようお願いします。

評価方法

成果物/授業への取組み

イラストレーション研究A

担当講師 谷口 広樹

4/24(土)～9/25(土)

授業内容

大学院進学を踏まえ、課題制作を通してそれぞれの研究テーマを強化させていく

授業スケジュール/計画

	出講日	曜日	AM	AM(9:30~12:30)	PM	PM (13:30~16:30)
1	4月24日	土	○	講師紹介およびイラストレーションについての講義		
2	5月8日	土			○	課題1 発表 授業内制作 A+面談
3	5月22日	土			○	課題1 中間チェック (個別) 授業内制作 B
4	6月5日	土			○	授業内制作 C+面談
5	6月19日	土			○	課題1 最終チェック (個別) 授業内制作 D
6	7月3日	土			○	授業内制作 E+面談
7	7月17日	土			○	課題1 プレゼンテーション+講評
8	9月4日	土	○	課題2 発表 授業内制作 F+面談		
9	9月11日	土	○	課題1 中間チェック (個別) & 面談 授業内制作 G		
10	9月25日	土	○	課題2 プレゼンテーション+講評		

イラストレーション表現

担当講師 谷口 広樹

4/24(土)～9/25(土)

授業内容

イラストレーションによる表現で実際のメディアに落とし込みながら、現実的な問題と理想とすることの溝を埋めていき、それぞれのオリジナリティを強化させていく

授業スケジュール/計画			
	出講日	曜日	PM
			PM (13:30~16:30)
1	4月24日	土	○
2	5月15日	土	○
3	5月29日	土	○
4	6月12日	土	○
5	6月26日	土	○
6	9月4日	土	○
7	9月11日	土	○
8	9月25日	土	○

講師紹介およびイラストレーションについての講義+課題1発表

授業内制作A

課題1 中間チェック (個別)
授業内制作B課題1 最終チェック (個別)
授業内制作C

課題1 プレゼンテーション+講評

課題2 発表
授業内制作D課題2 中間チェック (個別)
授業内制作E

課題2 プレゼンテーション+講評

研究科美術進学課程版画専攻分野

版画総合研究ゼミ 1

2021/3/31

担当教員 鈴木吐志哉

受講アトリエ 【402&版画工房】

授業内容

各自の研究テーマに合わせた作品の制作及び指導。

授業スケジュール/計画

	出講日	曜日	PM(13:30~16:30)	備考
1	4月17日	土	○	
2	4月24日	土	○	OC
3	5月8日	土	○	OC
4	5月15日	土	○	
5	5月22日	土	○	
6	5月29日	土	○	OC
7	6月5日	土	○	OC
8	6月12日	土	○	
9	6月19日	土	○	OC
10	6月26日	土	○	
11	7月3日	土	○	OC
12	7月10日	土	○	
13	7月17日	土	○	OC
14	9月4日	土	○	
15	9月11日	土	○	OC
16	9月25日	土	○	OC

学習目標

これまで研究してきたテーマを基に、研究計画書を完成し、4点以上の作品(実習参加による作品を含む)制作による受験用ポートフォリオの充実を目指す。

予習・準備物

各自が選択した版種による作品及びポートフォリオ。

評価方法

- ・出席
- ・作品とポートフォリオの内容

クリエイティブ概論

担当教員 上野 仁志

更新日：2021年4月12日

受講アトリエ 501 (時々702)

授業内容

「クリエイティブでのデザインとは何か？」デザイナーとしての「知識」と「発想力」を得ることを目標とします。

授業スケジュール/計画

			指導	AM (11:10~12:40)	指導	PM (13:30~15:00)
1	4月17日	土	○	デザイナーに求められる力		
2	4月24日	土			○	広告業務におけるデザイナーの役割
3	5月8日	土	○	デザイナーとポスター		
4	5月15日	土			○	デザイナーとパッケージ
5	5月29日	土			○	デザイナーと撮影
6	6月5日	土	○	デザイナーと映像		
7	6月12日	土			○	デザイナーとWEB
8	6月26日	土	○	発想力演習1-1		
9	7月3日	土	○	発想力演習1-2		
10	7月10日	土	○	発想力演習1-3		
11	9月4日	土			○	発想力演習2-1
12	9月11日	土			○	発想力演習2-2
13	9月25日	土			○	発想力演習2-3

学習目標

デザイナーの役割を得るための講義と、デザインに重要な「発想力」を得るための実習を実施します。講義では、制作物を素に解説。実習では、自ら課題を設定し、個別ワーク、グループワーク、を体験する。

予習・準備物

筆記用具 ノート

注意事項

講義、演習内容の、録画、撮影禁止。SNSへの投稿禁止。

評価方法

出席と演習内容で評価

文章表現 1

担当教員 蔣 燕萍・中田 真梨子

受講アトリエ 【601】

2021/4/12修正

授業内容

研究計画書、小論文、志望理由書などの書く添削授業。

授業スケジュール/計画

	出講日	曜日	AM (9:30~12:40)	PM(13:30~16:30)
1	4月15日	木	○	
2	4月22日	木	○	
3	5月13日	木	○	
4	5月20日	木	○模擬小論文	
5	5月27日	木	○	
6	6月3日	木	○	
7	6月10日	木	○小論文・研究計画書など書くものについての説明（中田）	
8	6月10日	木		○模擬小論文
9	6月24日	木	○研究計画書・小論文の返却/講評	
10	7月1日	木	○	
11	7月8日	木	○研究計画書・小論文の返却/講評	
12	7月14日	水	○添削してた文章についてのポイント解析（中田）	
13	7月15日	木	○模擬小論文	
14	9月2日	木	○研究計画書・小論文・出願書類の返却/講評	
15	9月9日	木	○	
16	9月16日	木	○研究計画書・小論文・出願書類の返却/講評	
17	9月30日	木	○	

学習目標

文章の練習・添削を通じて、小論文、研究計画書、志望理由書などの上達を期待します。

予習・準備物

筆記用具・原稿用紙

評価方法

出席を最優先に重要視する。

デザイン総合研究ゼミ1

担当教員 関根慎一

受講アトリエ 【要町】

授業内容

各自の研究テーマに合わせた作品の制作。

授業スケジュール/計画

	出講日	曜日	PM(13:30~16:30)
1	4月14日	水	オリエンテーション
2	4月21日	水	課題出題
3	5月12日	水	中間チェック
4	5月19日	水	提出・講評
5	5月26日	水	課題出題
6	6月2日	水	中間チェック
7	6月9日	水	提出・講評
8	6月16日	水	課題出題
9	6月23日	水	中間チェック
10	6月30日	水	提出・講評
11	7月7日	水	課題出題
12	9月1日	水	中間チェック
13	9月8日	水	提出・講評
14	9月15日	水	課題出題
15	9月22日	水	中間チェック
16	9月29日	水	提出・講評

学習目標

①これまで研究してきたテーマを基に、研究計画書を完成し、40点以上の作品制作による受験用ポートフォリオの充実を目指す。

②研究計画書を完成すること

③受験用ポートフォリオを完成すること

予習・準備物

今後の研究計画の参考となる資料（メディア・作品・作家）について出来るだけ可能な限り収集しておく。使用するアプリ・画材・技法等について様々な可能性を検討しておく。初日オリエンテーションには各自の作品が見られる様に用意しておく事。

評価方法

作品（制作物）の評価と提出数、出席率。

芸術概論

担当教員 新川貴詩

受講アトリエ 【要町】

授業内容

20世紀末から今世紀にかけての現代美術を中心に考察する。個々の美術作品やアーティストたちに関する解説のみならず、国内外の美術動向やシーンの変遷、美術館や美術教育など文化環境、国や自治体の文化政策など多角的な視点で同時代の美術について検証する。

授業スケジュール/計画

	出講日	曜日	AM (11:10~12:40)	PM (13:30~16:30)
1	4月14日	水	○	
2	4月21日	水	○	
3	5月12日	水	○	
4	5月19日	水	○	
5	5月26日	水	○	
6	6月2日	水	○	
7	6月9日	水	○	
8	6月16日	水	○	
9	6月23日	水	○	
10	6月30日	水	○	
11	9月1日	水	○	
12	9月8日	水	○	
13	9月15日	水	○	
14	9月22日	水	○	
15	9月29日	水	○	

学習目標

本講義では、現代美術を読み解く力を養うことを目的とする。また、日本語読解力の向上も目標とするため、現代美術に関する論文や記事など各種の文献講読を中心に講義を進めていく。

予習・準備物

とくになし

評価方法

試験（もしくはレポート）によって評価する。出席回数並びに授業態度も評価の対象とする。

研究科美術進学課程絵画造形専攻分野

絵画造形総合研究ゼミ 1

担当教員 青木 聖吾、工藤 礼二郎、山本 晶

受講アトリエ 【402】

2021.3.31

授業内容

各自の研究テーマに合わせた作品の制作。

授業スケジュール/計画

	出講日	曜日	PM(9:30~12:40)	PM(13:30~16:30)	教員
1	4月13日	火		○ (指導時間は16時~)	山本
2	4月20日	火		○ (指導時間は16時~)	山本
3	5月7日	金		○	工藤
4	5月28日	金		○ (指導時間は16時~)	青木
5	6月4日	金		○	工藤
6	6月18日	金		○ (指導時間は16時~)	青木
7	6月25日	金		○	工藤
8	7月13日	火		○ (指導時間は16時~)	山本
9	7月16日	金		○ 研究科全専攻分野中間発表会	工藤など
10	9月4日	土	○		工藤
11	9月14日	火		○ (指導時間は16時~)	山本
12	9月24日	金		○ (指導時間は16時~)	青木

学習目標

これまで研究してきたテーマを基に、研究計画書を完成し、志望校に対応できる作品制作及び受験用ポートフォリオの充実を目指す。

予習・準備物

毎回のゼミに臨むにあたり、作品制作を必ず進展させておくこと。

評価方法

出席を最優先に重要視する。

表現演習 1

担当教員 蔣 燕萍
アトリエ 【 】

2021/3/31

授業内容

大学院合格まで授業や個別対応にてサポートします。

授業スケジュール/計画

			AM (9:30~12:40)	教室	PM(13:30~16:30)	教室
1	4月12日	月			○	対面
2	4月19日	月			○	対面
3	4月26日	月			○	対面
4	5月10日	月			○	対面
5	5月17日	月			○	対面
6	5月24日	月			○	対面
7	5月31日	月			○	対面
8	6月7日	月			○	対面
9	6月18日	金			○	対面
10	6月25日	金			○	対面
11	7月2日	金			○	対面
12	7月9日	金			○	ZOOM可
13	9月10日	金	○	ZOOM可		
14	9月17日	金	○	ZOOM可		
15	9月24日	金	○	ZOOM可		

学習目標

思考力、研究テーマをより深く掘り下げ、大学院への進学に十分対応可能な能力を身につけることを目標としています。

予習・準備物

随時案内

注意事項

計画を立てて、早めに試験準備に臨んでほしい

評価方法

単位修得するため、3/5以上の出席が必要。普段の授業態度や出席状況も評価の対象とする。

研究科美術進学課程

日本語

担当教員 蔣 燕萍

2021/3/31

アトリエ：【要町】

授業スケジュール/計画

			AM(9:30~12:40)	PM (13:30~16:30)
1	4月12日	月	○模擬試験	
2	4月14日	水	○9:30~11:00	
3	4月16日	金	○	
4	4月19日	月	○	
5	4月21日	水	○9:30~11:00	
6	4月23日	金	○	
7	4月26日	月	○	
8	5月7日	金	○	
9	5月10日	月	○	
10	5月12日	水	○9:30~11:00	
11	5月14日	金	○	
12	5月15日	土	○	
13	5月17日	月	○	
14	5月21日	金	○模擬試験	
15	5月22日	土	○	
16	5月24日	月	○	
17	5月26日	水	○9:30~11:00	
18	5月28日	金	○	
19	5月29日	土	○	
20	5月31日	月	○	
21	6月2日	水	○9:30~11:00	
22	6月4日	金	○	
23	6月7日	月	○	
24	6月9日	水	○9:30~11:00	
25	6月11日	金	○	
26	6月12日	土	○	
27	6月14日	月	○	

28	6月16日	水	○9:30~11:00	
29	6月17日	木	○	
30	6月18日	金	○	
31	6月21日	月	○模擬試験	
32	6月23日	水	○9:30~11:00	
33	6月25日	金	○	
34	6月28日	月	○	
35	6月30日	水	○9:30~11:00	
36	7月2日	金	○	

学習目標

日本語能力試験を合格すること

予習・準備物

筆記用具

注意事項

取り組み姿勢による採点

評価方法

出席を最優先に重要視する。